愛労連

愛知県労働組合総連合
名古屋市熱田区沢下町９－７
労働会館東館３Ｆ
ＴＥＬ052－871－5433
ＦＡＸ052－871－5618
ＵＲＬhttp://www.airoren.gr.jp
発行人　榑松佐一
第192号　2009年７月10日

お盆に伴う事務局閉鎖

と　き　8月13日(木)～16日(日)

※お盆に伴い、愛労連事務局と愛労連労働相談センターは上記の日程で閉鎖させていただきます。

“派遣切り”に勝った

青年ユニオンJMIU　労働局への申告と団交で直接雇用続々と

全国で派遣や期間従業員などの非正規切りが、厚生労働省の調べでも20万人を超え、労働者の生活を脅かす深刻な事態が依然として進行しています。しかし、こうした非正規労働者らが相次いで労働組合を結成・加入し、解雇撤回などの成果をあげています。

名古屋北部青年ユニオン（全労連・全国一般愛知地本加盟）に加入する成瀬憲秀さん（27歳）は、６月２日の団体交渉で派遣先のＴＲＩメテックスへの直接雇用を勝ち取り、７月２日から元気に働き始めています。ＴＲＩメテックスは自動車用防振ゴム・ホース製造で国内トップシェアを誇る東海ゴム工業（本社・小牧市、東証一部上場）の１００％出資の子会社です。

成瀬さんは、07年１月から派遣会社である遠藤工業に派遣登録。09年３月末に派遣切りにあうまでの２年３カ月の間にＴＲＩメテックスやその親会社である東海ゴム工業など３カ所で働いてきました。

ＴＲＩメテックスには、08年４月から派遣されていましたが、今年１月には成瀬さんの部署だけで派遣社員が半分に。半ばあきらめ、首を切られたら次の仕事を探せばいいと思っていましたが、仕事は見つからず焦っていました。日本共産党にメールで相談したところ、青年ユニオンを紹介され、さっそく加入しました。

「毎日3時間残業で仕事は大変だけど正社員化に向けてがんばる」と成瀬憲秀さん（名古屋北部青年ユニオン執行委員）

労働者派遣法では、３年以上同一の業務に派遣労働者を受け入れた場合、直接雇用の申し入れ義務が発生します。成瀬さんの現場には最大で18年も派遣として働いてきた人もおり、１年未満の成瀬さんにも直接雇用を求める権利がありました。

４月28日には、愛知労働局に派遣切りをストップさせ、「正社員へ」と派遣先に行政としての調査や指導・勧告を求めて申告。派遣会社や派遣先であるＴＲＩメテックスとの団体交渉を積み重ね、６カ月契約で最大１年の有期雇用ながら派遣先での直接雇用を勝ち取りました。社長は「１年後に生産量があれば切ることはない」と述べており、成瀬さんは引き続き正社員化を求めていくことにしています。「失業保険が切れる前に直接雇用が決まって良かった。ユニオンに入っていろいろな人と出会い励まされた。ユニオンの執行委員にもなりましたし、今後は自分のたたかいと同時に、三菱電機派遣切り裁判など仲間の支援も強めていきたい」と話しています。

派遣の「業務偽装」告発　東芝関連企業で正社員化勝ちとる

県内では成瀬さん以外にも、派遣切りなどで労働局への申告や派遣先企業との団体交渉をとおして直接雇用を勝ちとる成果が続いています。

東芝系企業では、業務偽装を告発し、直接雇用を求めて労働局に申告。日本共産党の仁比聡平参議院議員による国会追求もあいまって、７月からの期間の定めのない契約（正社員化）を勝ちとっています。

この画期的なケースは、青年ユニオンに加入するＮさん(30代)。東芝の関連会社で、３年という派遣期間の上限のない「専門26業務」の一つ、「機械設計」で働く技術派遣として契約を結び働いてきました。しかし、Ｎさんが契約した仕事は「ＰＨＳ基地局の工程管理」なのに、実際には基地局建設の調査や交渉、住民説明会への出席、クレームへの謝罪など、あらゆる業務を正社員と同様にさせられ、専門業務を装った業務偽装でした。専門業務には派遣期間の上限はありませんが、契約外の仕事を１割以上すると違法。Ｎさんの場合、違法な業務偽装期間を含めて、派遣期間は３年５カ月になり、派遣先企業に直接雇用の申し出義務が発生していました。

また、ＴＲＩメテックスでは、成瀬さん以外に、６人がＪＭＩＵに加入し、青年ユニオンと共同して直接雇用を勝ちとっています。親会社の東海ゴム工業でも青年ユニオンのメンバーが４月30日までの契約なのに１月末で派遣切りにあい、労働局に申告。派遣元との交渉で、派遣先である東海ゴム工業の採用試験を受ける形で、３カ月ごとに契約更新、最長２年11カ月という期限付きですが直接雇用を勝ちとっています。

反・貧困　愛知派遣村交流集会

派遣村から生まれた新たな連帯

と　き　7月26日(日)　13:00から

ところ　岡崎市勤労文化センター

岡崎市美合町字五本松68-12　TEL 0564(53)4163
※名鉄「東岡崎」駅より、名鉄バスで「竜美丘 経由 岡崎駅前」行きに乗車し、「光ヶ丘」バス停で下車し、徒歩で5分

講　演　派遣村の意義と今後の展望
～貧困のない社会をめざして～

猪股 正 さん
（年越し派遣村実行委員・首都圏生活保護支援法律家ネットワーク共同代表）

主催　愛知派遣村実行委員会・豊橋派遣村実行委員会
知立団地一日派遣村実行委員会

こうむ

梅雨明け間近。夏はもうすぐ。近頃は毎年必ず各地で、梅雨前線による豪雨が甚大な被害を及ぼします。しかし雨が降らなければ困りますし、降りすぎても困ります。うっとうしい季節です▼でも楽しみもあります。「紫陽花の七変化、ささゆり、かたつむり、びわ、うめ、子どもの長靴や傘」などは、雨がとっても似合います。車から、眺める山裾の草むらから「淡いピンクのささゆり」が「私を見てください」と呼んでいます。「今年もがんばって咲いたね」とうれしくなります▼昭和30年代初め、豊田市の田舎の里山に咲き乱れ、子どもたちは沢山なささゆりの花を採って遊びました。里山が沢山あり、山の草や柴を刈り、肥料として田んぼに入れていました。しかし、植林が盛んになり里山も減り、ささゆりも減りました▼その後、人々の働き方にも大きな変化がありました。明智の陶器工場、そしてトヨタ系企業へ働きに出て、高度成長を支えてきました。しかし、植林した杉は伐採されず、杉花粉を飛ばし、減ってしまった「ささゆり」はひっそりと咲いてほのかな香りを放っています▼暑い夏は、第55回日本母親大会（京都）へお出かけ下さい。そして総選挙です。私たちの願いを大いに語り広めましょう。（ハーハーオヤヨリ）

職場地域で話しあってみよう！

総選挙、政権選択ではなく中身で決めよう

私たちの要求は政治と直結している

昨年の秋から、解散・総選挙がいつあってもおかしくない、と言われ続けてきましたが、いよいよ大詰めです。衆院議員の任期は９月10日までであり、８月若しくは９月に行われることは間違いありません。

愛労連は、組合員の政党支持、政治活動の自由を保障しています。しかし同時に、働く者や国民が安心して働き、くらすことのできる社会をめざして、労働組合が旺盛な政治活動をすすめようと提起しています。労働組合と総選挙について話し合ってみましょう。

歴代自・公政権がすすめてきた規制緩和と構造改革の政治により、国民生活が破壊されてきました。

いま私たち労働組合がたたかっている中心課題のほとんどが政治の問題です。労働者派遣法を抜本的に見直し、働くルールを確立する。後期高齢者医療制度を廃止し、年金・医療など社会保障を充実する。消費税の引き上げをやめさせる。憲法改悪に反対し、平和を守る等々。

まさに、今度の総選挙は日本の進路が問われる選挙です。

多くのマスコミは、自民党中心の政権か民主党中心の政権かと、あたかも二大政党のどちらを選択するかとの報道をしています。しかしそうではありません。大事なことは、私たちの要求に照らし、どういう政治をつくるのか、中身の問題です。要求を実現するために、どの政治勢力を選ぶのかが選択の基準です。

職場に政治の風を起こし投票に行こう

労働者・国民が力を合わせれば、必ず政治を変えることができます。今度の総選挙は、その絶好の機会です。

まず職場に、政治の風を巻き起こし、組合員の判断に役立つ資料を事実に基づいて提供しましょう。すべての組合員が棄権することなく、投票に行くことが要求を実現する道です。（克）

第2回評議員会

09春闘総括・季闘争方針を決定
最賃・人勧・反核平和で奮闘を

日本一の派遣切りが行われるなかで愛知の09春闘がたたかわれました。中村区役所には半年たった今でも毎日70人も保護の相談がああります。職安には失業者が押し寄せ、新規の給付金受給者は例年の2倍。自動車下請では6割から9割もの減産が行われ、3勤4休どころか週6休の職場もあり、休業補償で生活する仲間も少なくありません。

こうした中、愛労連は6月27日に第2回評議員会を開催。この09春闘を中間総括し、夏のたたかいに向けた方針を決定しました。

賃金闘争では要求の提出どころか話し合いすら厳しい職場も少なくありませんでしたが、残業も大幅に減り、労働組合が賃金要求をするなかで経営者も雇用調整助成金やセーフティネット貸付の申請を行って雇用を守ってきました。

医労連や介護関係の単産は「介護従事者の待遇改善」で共同のとりくみを進め、4月からの介護報酬改定、10月からの「人件費補助」を勝ちとっています。

年金者組合は後期高齢者医療制度廃止や「消えた年金」でのたたかいに加え、今年はじめて春闘期に年金給付３％引き上げを要求し、地域での国民春闘の幅を広げています。

通信労組は親の介護をしているにも関わらず「みせしめ配転」で長距離通勤を強いられてきた永井さんを7月より大阪に返す事ができました。国鉄闘争、郵産労の事務所問題に加え、社保庁解体問題などでのたたかいが広がっています。

小牧基地でのブルーインパルス展示飛行反対や守山自衛隊の行軍訓練に反対するたたかい、千種名東労連からは「署名を取っていると、『9条を変えて北朝鮮に乗り込む』などきな臭い動きがある」と発言がありました。

これらの総括もふまえ、夏期闘争では最賃と人勧闘争、反核平和派遣法の抜本的な改正などのたたかいを大きく広げ、同時に「総選挙で政治の転換を実現しよう」と夏季闘争方針を決定しました。

最賃せめて時給1000円へ
大企業が社会的責任果たせ

6月18日のハンストには50人が参加

09年の最低賃金引き上げにむけた議論が中央最低賃金審議会で始まりました。

使用者側委員（財界）は今日の不況を口実に「今年の引き上げはゼロ」を主張、また労働者側委員（連合）も当初から「自制して15円」という要求にとどまっています。

中小企業支援とセット

愛労連は時給１０００円以上をめざして6月18日、７３１分のハンガーストライキを実施。この日、愛知県中小企業団体中央会に「中小企業支援策と最低賃金引き上げ」について要請をおこないました。使用者側委員が主張する「中小企業の支払い能力」は、最低賃金が原因ではありません。大企業によるコスト削減、仕事の削減が経営危機を招いているのです。

愛労連は、最低賃金の引き上げと同時に、中小企業支援をセットでおこなうよう要求しています。

1千円以上の旗を高く

愛労連は、7月11日に栄スカイル前での宣伝・署名行動を成功させるとともに、7月23日の最賃デーには、市役所前での宣伝行動のほか、署名や「最低賃金生活体験」のデータなどを労働局賃金課、最低賃金審議会に提出し、引き上げを求めていきます。

家族・知人等で困っている方にご紹介ください。
パート・臨時・派遣、どなたでも相談できます
無料！労働相談110番
祝祭日を除く月～金　9：30～16：30
愛労連労働相談センター
Tel.052（881）1411
E-mail 110@airoren.gr.jp
または
検索サイトで“愛労連”

たたかう仲間たち　NO.55

裁判勝利をめざす全国交流集会に39事件137人が参加

普通に働けば人間らしい生活できる社会をつくろう

愛知争議団連絡会　議長　黒島 英和

愛知から参加した仲間たち

第19回裁判勝利をめざす全国交流集会は、全労連・自由法曹団・国民救援会の共催で6月7日から8日に、静岡県焼津市で開催されました。全国から39事件、１３７名が参加し、この1年間の解決事件の教訓や経験の交流をおこないました。

記念講演では「現代日本の貧困と反貧困運動」と題して宇都宮健児弁護士（年越し派遣村名誉村長）が自身の経験を通し、「多重債務問題は貧困問題の現象形態だった」とその背景・実態を解明。多重債務者の多くが低所得者・貧困者であること、07年の経済・生活苦の自殺者は７３１８人。多重債務を原因とする夜逃げは10万人を超える実態。ワーキングプアの拡大と脆弱な社会保障は政治の責任と厳しく批判。

貧困問題を解決する当面の課題として、普通に働けば人間らしい生活ができるようにするため、最低賃金の引き上げと非正規労働者の待遇改善、労働者派遣法の抜本改正、雇用保険制度の改善、職業訓練制度・教育の確立、生活保護制度の運用改善、公営の低家賃住宅の大量供給、高等教育の無償化などが必要であると強調し、参加者の感動の拍手がいつまでも鳴り止みませんでした。

分科会討論は裁判員制度、労働事件、えん罪事件、再審事件、基本的人権に関わる事件の5分科会にわかれておこなわれました。

愛知からはソフトバンクの小出さん、心臓障がい者小池過労死労災の中島さん、鳥居公災の杉林さん夫妻、国民救援会の仲間と私が愛労連から参加し、とりくみの状況を報告しました。各争議団の報告と合わせ、小出さんからは名古屋高裁での勝利的和解の報告。今後も労災認定のたたかいを展開する決意が述べられ声援が寄せられました。

安全衛生ひとくちメモ

うつ病を再発・長期化させないために

エリートサラリーマンが過労でうつ病にかかり、夫婦の闘病生活をドラマにした「ツレがうつになりまして」というＮＨＫ番組がありました。メンタルの労働相談や仕事が原因でうつ病になったことを認めてほしいという裁判など、うつ病の多さを反映しています。

うつ病はだれでもかかることから「心の風邪」とされ、広く知られることになりました。しかし、今は「それは正確ではない」とされています。うつ病は、薬と休養で数ヶ月で直りますが、完治ではない寛解という状態があります。寛解とは、病気の症状がほとんどなくなったものの、完全に治癒したわけではない状態とされています。

寛解という状態を理解し、再発・長期化させないためにもこれまでの生活、仕事のスタイル、ペースを見直すことが肝心です。

年金は国の責任で

民間委託ではなく専門性のある職員の雇用確保を

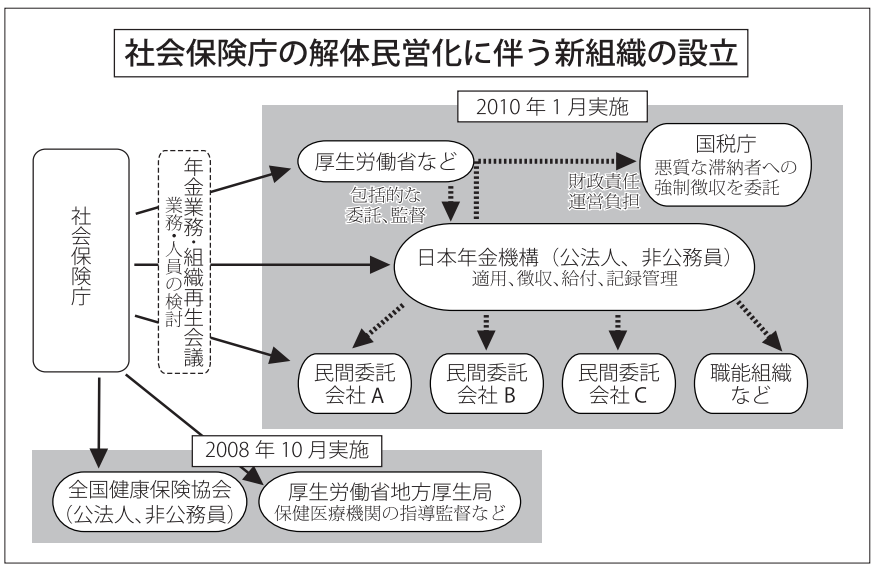
民間委託で国民サービス低下

昨年10月に結成された「安心年金つくろう愛知の会」では、誰もが安心して暮らせる年金制度を確立することや年金は国が責任を持って運営すること。そのためには専門性のある職員の雇用確保を求めて、署名宣伝行動や国会議員要請などにとりくんできました。

来年1月には社会保険庁が解体され、民間の「日本年金機構」が設立されます。年金機構は職員を大幅に削減して、保険料の徴収や年金記録管理、また年金相談などの業務をバラバラにして民間企業に委託します。

年金は何十年にもわたる加入記録や保険料の確実な管理が不可欠。数年ごとに競争入札で入れ替わる「民間委託」で安定的な運営が保障されないのはあきらかです。すでに市場化テストで年金保険料の徴収業務が民間委託されていますが、納付率は2年連続で下がっており効果が疑問視されています。やはり公的年金は国の責任で安定した業務運営をおこなうべきです。

また、宙に浮いた年金問題は、記録訂正が認められたが支払われていない未処理件数が90万件にも及んでいます。受給者からは「いのちがあるうちに支給して欲しい」と切実な声が上がっています。早期に解決させるためにも、専門的な知識を持った職員の確保が必要です。



雇用を守るのは政府の責任

社会保険庁で働く職員の雇用問題が大きな山場にきています。

日本年金機構への職員採用は設立委員会の採用基準に従い名簿を社会保険庁が作成、設立委員会が採用します。採用基準には「懲戒処分歴のあるもの」「社保庁改革に前向きでないもの」は採用しないとしています。処分歴のある職員の多くは、国会議員の国民年金の未納問題で覗き見したとされた人たちです。これらの人たちを除いて、5月には日本年金機構の職員の内定が出されました。

日弁連はこの処分に対して「処分理由を問わず一律不採用とすることは大きな問題であり一度処分されたものへの採用拒否は2重処分にあたり不当。また過去1度でも懲戒処分を受けた者は、一律に不採用・分限免職とするのは労働法制や国家公務員法に抵触する疑いがある」と意見書を発表しています。

懲戒処分歴のある職員の中でも一定の人数は厚労省への採用が決まりましたが、日本年金機構や他の省庁などに再就職できないと分限免職となります。現時点ではどこにも再雇用されない人が1000人程度と発表されています。

すべての職員の雇用を守ることは政府・厚労省の責任です。

「安心年金つくろう愛知の会」では、総理大臣や厚労大臣に対し「すべての職員の雇用を守れ」とハガキ運動などを呼びかけることにしています。

安心年金つくろう愛知の会は6月12日学習会を開催

6/13～14
第19回地域労連研究集会には14地域・2単産から31人が参加。非正規労働者の組織化をテーマに学習と討論

6/26
パナソニックエコシステムズ春日井工場門前で派遣切り反対宣伝。チラシの受け取りは良く正社員の関心も高い

6/28
全労連が豊橋市でローカルユニオン全国交流集会を開催。青年ユニオンも各地から集まり交流

7/4
愛知社保協が09年度総会を開催し80人が参加。社会保障費削減を許さず消費税増税反対運動を広げる方針を確認

みんなのとりくみ お寄せください

単産・単組や地域でのとりくみを写真（デジタルでも可）と簡単な文章でお寄せください。しめきりは毎月４日までに愛労連事務局必着。

詳しくは…
℡ 052-871-5433(竹内)まで
E-mail　post@airoren.gr.jp

青年協ニュース AIAI NO.37

沖縄戦から64年 全国から集う

自治労連青年部が「おきプロ」、医労連が平和ツアーを開催

6月6日～8日までおこなわれた日本医労連沖縄平和ツアーには、愛知から19人、全体で50人が参加しました。

始めは『沖縄に行ってみたい』と軽い気持ちで参加した人が大半でしたが沖縄戦の際、病院として使われていた洞窟に入り、「当時の医療は、負傷兵を早く治して再び戦場へ送り出すための『殺すための医療』だった」という話を聞いたり、辺野古の美しい海が埋め立てられて戦争のための基地が作られようとしているのを知り、「命が救えない医療はイヤだ」「まだ戦争は続いているんだ…」と、観光地ではない沖縄の側面を知って衝撃を受けました。（医労連・松本彩子）

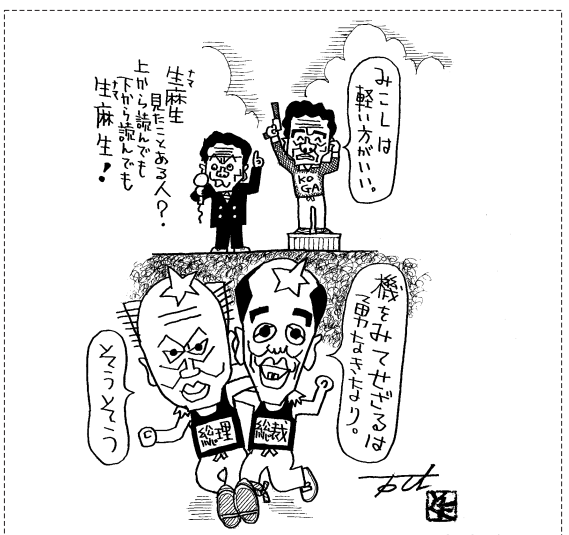
沖縄民医連役員から話しを聞く参加者

自治労連結成20周年記念行事として、6月12日から14日、沖縄に全国から1200人、愛知からも100人を超える青年が集まって『おきプロ（おきなわプロジェクト）』が開催されました。

様々な分科会では改めて、自治体労働者として働くこと、平和や基地問題、環境などについて考え、交流することができました。

全国の参加者が一堂に会したオープニング・ファイナルイベントはものすごいエネルギー！みんなでカチャーシーを踊ったり、メッセージをのせた紙飛行機を飛ばしたり…。仲間とのつながりや今後への希望を感じることができました。（自治労連・板元千代）

おきプロに参加した愛知の青年たち



デコの光は自民の光か　高木 徹

核兵器のない世界を

ＮＰＴ再検討会議に向け各組合でとりくみ進む

「核兵器ＺＥＲＯへ、２０１０年ＮＰＴ再検討会議に向け、核兵器廃絶・非核平和の日本を」と原水爆禁止２００９年世界大会・長崎は、８月７日から９日に開かれます。愛労連は、国際署名「核兵器のない世界を」をニューヨークに持っていこうと署名にとりくむとともに、世界大会参加者を募っています。

タクシー協議会から、早速参加申込みが２通届きました。福保労は、結団式を７月22日、被爆者の話しを車座で聞きながら行うことを決めて、参加者募集中です。

ビキニデーからＮＰＴへ

建交労は、執行委員会に平和関係部会をつくって担当者任せにせず、６月27日の執行委員会前にＤＶＤ「憲法九条・平和への闘い」を見て学習。今年のビキニデーには２人の組合員が参加。来年５月のＮＰＴ再検討会議を見通したとりくみを進めています。

７月３日から５日に行われる建交労淡路フェスタには、愛知からマイクロバスで20人が参加。車中で核兵器廃絶と憲法をテーマに学習していきます。その中からも長崎への参加者が出ることをめざしています。

すでに10円カンパを40人に声をかけて集めた組合員もいますし、保育パート支部では１０００筆を超える署名を集めています。署名は用紙を配るだけではなく、きちんと回収することが肝心ととりくみを進めています。

折り鶴３万羽を長崎へ

あいち平和行進でおなじみの年金者組合では、組合員に１人５筆の署名と折り鶴を提起しています。昨年の２万羽を超えて３万羽に挑戦しています。県下56の地域支部から長崎への参加を募り、すでにカンパが２万円寄せられています。署名は２０００筆を超えています。

さらに、来年は結成20周年でもあり、年金者組合の代表をニューヨークでおこなわれるＮＰＴ再検討会議に送ろうという計画も持っています。

勤務校の前で署名用紙配布

愛高教の知多支部では、憲法を守ろう知多市民の会と、「核兵器のない世界を」と「憲法の改悪に反対し、九条を守ろう」の署名用紙を勤務校の前で３２０枚配布しました。連名の手紙付きで、届け先には学年と組合員名が入っています。勤務校の高校生への呼びかけは、教育署名等でもとりくんでいます。

建交労は隔月で宣伝にとりくみ6月14日で20回目を迎えた

おじゃまします　NO.60　福保労

水野 彩子 さん
福祉保育労東海地方本部
東市民病院ぽっぽ分会

職場の労働条件改善仲間づくりから

「４月から新しい職場にうつり、正規職員になりました」と話す水野彩子さん。それまでいた保育園では臨時職員として６年間働いてきました。

「母が看護師で自分も院内で育った」という水野さん。ずっと院内保育園で働きたいと思っていたところ、今回の募集を知りました。

東市民病院の院内保育所は企業委託され、職員が大幅に入れ替わりました。新しい職場で組合員は当時２人。「今できることは何だろうと話し合い、まず仲間を増やそう」と福保労主催の新人歓迎会に職場の仲間を誘いました。

「最近、看護師さんが加入して３人になった」と水野さん。下がった労働条件の改善など、労働組合の役割発揮へ、仲間づくりがカギです。

経験や出会いを生かして

昨年から福保労東海地本の執行委員をつとめ、臨時パート部会にも顔を出しています。１年更新の臨時職員にとって臨時パート部会の存在は大きく、年度末にはたくさんの人が会議に訪れます。時には正規や非組合員の人も話を聞きたいと会議にやって来ます。

「非正規だったときに執行委員になり、頑張れているのは同じ非正規の先輩のたたかいがあったから」と身近で頑張る先輩に感謝しています。

「正規職になり、活動上のとまどいもありますが、執行委員になっていろんな出会いがあり、（委託）企業に入ったことも後悔しないと決めています」「組合もあるし、ひとりじゃないから」と力強く話してくれました。（Ｒ）

みんなの声

■今年で３年連続の平和行進参加！オバマ大統領の認めた「道義的責任」とミサイルや核実験で不穏な動きの北朝鮮への怒りをバネに歩きました。ノーモア核兵器！（全運輸・田垣喜隆）

■愛労連の20年を振り返る①を興味深く読みました。どういう経過で労働組合が今の形になったかを知る上で勉強になりました。（愛高教・小宮太郎）

■定額給付金、自動車「減税」につづいて電化製品の「エコポイント」。この国の税バラマキは納得できないものばかり。どうみても８００兆円を超す借金を抱えている国のすることとは思えない。大企業、大金持への不公平税制を正すことなく消費税の引き上げしか考えない自公政治に怒りがわく。流行語大賞？の「もったいない」を国民の目線で実行する政治の実現を次の総選挙で作り出したいものです。（年金者組合・原田寛）

■車も電機製品も買えない生活です。老後を心配なくと思うと貯金を減らさないように、ちまちまと生活することに尽きます。元気だけは若者と同じくらいありますので、いろいろな活動に参加していきたいです。（全労働・杉村イツ子）

今後の主な日程

■原水爆禁止2009年世界大会
8月7日（金）～9日（日）
長崎市民会館体育館・文化ホール

■愛労連交運部会総会
8月12日（水）18:30～
労働会館本館2F会議室

■平和を語る8月名古屋集会
8月15日（土）13:30～
朝日ホール（朝日新聞15F）

■あいち九条の会第6回交流会
8月23日（日）13:00～
名古屋市教育館

■愛労連2010年度第1回評議員会
9月5日（土）13:30～
労働会館東館2Fホール

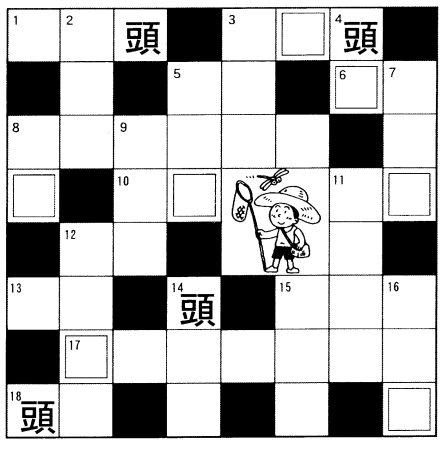
新役員紹介

■きずな
執行委員長　石川悟／副執行委員長　加藤健二／書記長　大竹信彦

■名中センター
議長　牧野浩／副議長　加藤誠一／同　柏井俊喜／事務局長　鵜飼邦彦／事務局次長／小池健一

■愛知県医労連
執行委員長　鈴木弘之／副執行委員長　石田恵子／同　幸島元彦／同　永田敏剛／同　西野ルミ子／同　原英彦／同　堀場一男／書記長　西尾美沙子／書記次長　小岩朋宏／同　田島保利

クロス・漢字ワードパズル



【解き方】「頭」は「トウ」または「アタマ」と読んでください。二重ワクの7文字をうまくならべると言葉ができます。ヒントは中の絵。

■タテのカギ
②休日に……めぐりをするのが趣味です
③歌
④……満満
⑤ジャケット
⑦7月22日、鹿児島県……列島などで皆既日食が観測できます
⑧急所、ポイント
⑨ドアをトントン
⑪不景気の……が長い
⑫ビールの原料です
⑭人の数
⑮めん類を食べても「……を食べた」
⑯夏のプールや海辺に欠かせません

■ヨコのカギ
①硬い頭
③……のワシ
⑤「返事は……ではなく、ハイでしょう」
⑥エヴァンゲリオンが闘う謎の生命体
⑧日本に生息するクマ
⑩ネクスト
⑪……のゆかたを着る
⑫10の8乗
⑬白色の調味料
⑮孫……が活躍する『ドラゴンボール』
⑰超ベストセラー『1Q84』の作者
⑱……に入る、……を重ねる

※ハガキに答え、住所、氏名、組合名と近況か紙面に対する感想・意見を記入の上、8月5日までに愛労連（〒456-0006名古屋市熱田区沢下町9-7労働会館東館3F）まで応募下さい。正解者の中から、抽選で図書カードを進呈します。なお、お寄せいただいたハガキの中から近況や感想と氏名・組合名を紙面で紹介させていただきます。

労働相談の窓

総選挙で労働者保護法・雇用改善の政治実現を

この５カ月で相談件数が昨年比で200件増の1037件となりました。

驚くのは５月分の内容で、189件中、解雇が52件でトップ、次いで2位が24件で減産・休業など労働条件引き下げ。３位のいじめ９件では、国からの助成金・交付を金活用している会社が主で、自己退職に追い込む手法が見え隠れしています。

政府統計の5月の有効求人倍率は0.44倍（愛知0.49倍）で調査開始以来、過去最悪の記録を更新しました。

また、失業率も5.2%となり、製造業の多い愛知が全国最悪で、依然として雇用破壊の出口が見えません。

第２の驚きは、これまで大企業や親会社の減産、単価切下げに耐えて辛うじて営業と雇用を守り抜いてきた中小零細企業が万策尽きて、倒産や破産などに関わる労使の相談が激増していることです。社長や業者の夜逃げ、会社投げだし、労働者への賃金未払い、雇用放棄に連動して生活破壊の拡大と固定化が想定されます。

いよいよ総選挙が目前です。今度の選挙で労働者保護法・雇用改善の政治実現を達成しましょう。（阿部）